

小川幸司先生の講演会

戦後の東ヨーロッパの人々は 自由をどのように求めたか

6/30(日)**10:00** より **東座**にて(予約制)

映画『僕たちは希望という名の列車に乗った』と原作『沈黙する教室』を題材に、第二次世界大戦後のヨーロッパに生まれて、やがて消滅した、社会主義国家「東ドイツ」の光と影について分析します。そして「東ドイツ」を生きた人間模様を見つめながら、「人間の尊厳」というテーマを掘り下げて考えてみたいと思います。 (小川幸司)

<小川先生のプロフィール>1966年生まれ。東京大学文学部を卒業後、豊科高校、松本深志高校などに勤務しながら、NHK文化センター松本教室で、市民の皆さんに世界史を講義してきた。著書に『世界史との対話』全3巻(地歴社)。昨年、岩波書店のホームページ「B面の岩波新書」にインタビュー記事を掲載している。



「僕たちは希望という名の列車に乗った」の上映は講演後の11:10と18:30